

# 川尻校区・年末年始の行事紹介

川尻校区では年間を通じ数多くの地域活動が行われています。  
12月23日には社会福祉協議会主催「福祉もちつき」・正月3日は公民館主催で「第60回・成人式」が行われました。

# 河陽新聞

## 第六〇回・川尻校区成人式

川尻校区では正月3日午前十一時から恒例の校区成人式が川尻公会堂で毎年、行われています。

校区での成人式は昭和二八年に始められ今年で六〇回、還暦を迎えられた人が生まれられた年から始められました。第一回目の人は八〇歳を迎える年齢になられています。

式を主催される川尻公民館活動(米沢紘二)会長は、成人者から関係された小学校の先生への呼びかけや名簿づくり、会の運営から司会進行までの一切を仕切られ、同時に台所では校区婦人会の手

づくり料理が準備され、本心に心のこもった地域の気持ち伝わる成人式です。



来賓を代表され、中村亮一自治会連合会会長から、「校区は家族と同じで、自治会はお父さん、婦人会はお母さん、成人を迎えられる若者は将来の校区を担う大切な手



熊本市南部地区市民の会  
発行責任者 村田幸博

す。そこで、私は三つの心構えを送ります。

まず第一に、今まで育ててくれたご家族や先生方に感謝する心。

第二に、自分の目的目標を描き求め、地図になり社会を生き抜く心、

第三に、あなた達より若い世代の人達から尊敬される生き方や川尻を引き継ぐ心を育んで欲しい。と祝辞が伝えられました。

川尻校区の成人式式典は、他の地区では味わえない川尻公会堂の畳の間で行われています。



列席されるメンバーも各町内の自治会長さんをはじめ民生児童の皆さん、各種団体代表など100名以上が参列され、紹介も行われます。

小学校時代の先生紹介の時に、笑いやどよめきが湧き上がります。

今年、稲田正信愛育会会長から小学時代の写真が披露され歓喜の声で盛り上がりしました。

記念写真も盛り上がる一コマで、中川写真店親子の坎高い声で式典が終了します。

## 川尻社協 福祉もちつき



川尻校区の年末恒例の行事は、川尻校区社会福祉協議会(植村米子会長)が主催される「川尻校区・福祉もちつき大会」です。

校区内で独り暮らしの高齢者の方など152名へ、つきたての餅とズイヨウの赤酒が配られています。

これは、昭和六一年、当時の社協長の安浪照子会長がはじめられ今年で二六回を迎えます。



それに、消防団・青年協議会などのメンバーが召集され、朝の7時半から100キロの餅米を2つの石臼を使い餅つきが行われました。

100キロの米は大変な量で、多くの人手が交代しながら行われます。10時を過ぎる頃には配り係の子供たちも集まり始め、子供たちも交代で餅つきに加わります。

婦人会は集まった皆さんへ、出来立てのモチで

ぜんざいが振舞われます。会場にはモチ米を蒸す匂いや蒸気にちつき音、人の声で独特な雰囲気醸し出し、年末行事として定着しています。

■会場に来られ、85歳となられた安浪照子老人会会長へ福祉もちつきへの思いを尋ねてみました。◎安浪会長「川尻校区の社協は、歴代女性会長が女性の視点で高齢者福祉や子供の教育を支援してきました。うれしい風景です続けて欲しい。」との、ことでした。



## 新成人代表 決意のこゝろ紹介

私達のため、このような盛大な成人式を催していただき、式に携われた方々、来賓の方々、ご出席をいただいた皆様に感謝申し上げます。

二十歳を迎え就職に就き働いている者、学業に励んでいる者など立場はさまざまですが、一人ひとりが大人としての行動に責任を持ち、社会人として常に向上心を持ち前進する覚悟であります。

また、自然豊かで伝統のある川尻に生まれ育ち、素晴らしい仲間と共に成人を迎え誇りに思います。

私は、高校を卒業後、夢実現に向け東京の大学へ進学させてもらい、アマ野球の最高峰と呼ばれた東都リーグで頑張っています。

プロでも通用するよう人間性、立派な人間に成長し親孝行できるように残りの大学生活を送りたいと思います。

このように成人式を迎えられるのは、家族をはじめ大勢の方々のお陰です。この感謝の気持ちと成人の決意を忘れず頑張っていくことを誓います。

新成人代表 田中大輝



## 新聞づくりのスタッフを探しています。

南部地区市民の会では「一万人で描く一枚の絵」シリーズを追い求めています。それは、川尻校区の一人一人の人間が「暮らしてみたい町」を描き求める町づくりがテーマです。今回は、川尻校区で年末年始に毎年行われている活動を、多くの写真を取り入れ描いてみました。文章で表現し伝えるには限界があります。しかし、実際に川尻公会堂で繰り広げられる成人式や餅つき大会の写真は、校区の力と、人々の絆を感じさせます。



# 川尻校区「成人式の風景」 1月3日 川尻公会堂

## 玄関での受付風景



## 式典の風景



## 子供たちの成長と思い出を語られる先生のあいさつ



**上の写真は、昔の先生に名前を呼ばれ立ち上がる新成人です。**

今年で第60回を迎えた川尻校区の手づくり成人式は、この写真の雰囲気で行われました。

南部市民の会の目指した「暮らしてみたい町、川尻校区づくり」は、一枚一枚の写真の中に育まれていると感じました。

## 婦人会の手づくり料理づくり



## 式典後の祝賀会風景

